

(1) 準動詞の特徴

まえに意味上の( )を伴うことができる。

うしろに( ), ( ), ( )を伴うことができる。

(2) to 不定詞の3つの用法

( )用法	一名詞の働き
( )用法	一形容詞の働き
( )用法	一副詞の働き

(3) 名詞用法

( )の働きをし、原則「～こと」と訳される。

文中で( )・( )・( )の位置にくる。

お金を盗むことは犯罪です。

(英訳) \_\_\_\_\_

ケンを見つけることはたやすかった。

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) Ken.

わたしの夢はプロ野球選手になることです。

(英訳) \_\_\_\_\_

A student's duty is to study hard.

(和訳) \_\_\_\_\_

家に帰りたい。

(英訳) \_\_\_\_\_

彼女はエンジニアになることを望んでいる。

She hopes ( ) ( ) ( ) engineer.

彼は中国留学することを決断した。

He decided ( ) ( ) in China.

(4) 形容詞用法

( )として( )を後ろから修飾し、原則「～ための」と訳される。  
わたしには燃やすための本がない。

(英訳) \_\_\_\_\_

わたしには失うものはない。

(英訳) \_\_\_\_\_

Emma は食べ物が欲しいと思っている。(something を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

その先生は教える相手を必要としている。(someone を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

あなたには話し相手が必要ですか。(anybody を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

彼らに話題を提供しようよ。(something を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

何か書く道具をお持ちですか。(with を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

何か書く紙をお持ちですか。(on を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

語尾が・thing / -body / -one の代名詞は、( )からではなく( )から形容詞に修飾される。

Emma は熱い食べ物が欲しいと思っている。(something を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

その先生は熱心な生徒を必要としている。(someone を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

あなたには親切な話し相手が必要ですか。(anybody を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

(5) 副詞用法

目的 (= in order to 不定詞, so as to 不定詞)

( )として( )を後ろから修飾し、原則「～ために」と訳される。

私はスーパーへ行って食料品を買った。

I ( ) ( ) a supermarket ( ) ( ) groceries.

バスは停車し乗客を拾った。

The bus ( ) ( ) ( ) ( ) passengers.

I went out to catch beetles.

(和訳) \_\_\_\_\_

感情の原因

( )として感情を表す( )を後ろから修飾し、原則「～して」と訳される。

君から連絡をもらってうれしい。(glad を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

君に再会できてうれしい。(happy を用いて)

(英訳) \_\_\_\_\_

London で彼を見つけて驚いた。

(英訳) \_\_\_\_\_

死んだ魚を見て、私はショックを受けた。

(英訳) \_\_\_\_\_

Kyoka は馬に乗って興奮した。

(英訳) \_\_\_\_\_

その知らせを聞いてとても残念です。

(英訳) \_\_\_\_\_

**判断の根拠**

( )として( )を後ろから修飾し、原則「～なんて」と訳される。

She was polite to say thank you to me.

(和訳)\_\_\_\_\_

彼女は愚かにも野球部に入った。

(英訳)\_\_\_\_\_

**(6) to 不定詞の意味上主語を明示するパターン**

私は Susanna が勝つことを望んでいた。

I was hoping ( ) ( ) to win.

子供が笑うことは大切です。

It is ( ) ( ) ( ) ( ) ( ).

彼女が禁煙したのは賢明だった。

It was wise ( ) ( ) ( ) stop smoking.

あなたが電車内で大声で話したのは無礼だった。

It was ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) loud on the train.

**(7) to 不定詞の否定形**

I decided not to learn Greek.

(和訳)\_\_\_\_\_

私は彼女を起こさないよう、メールを送らなかった。

(英訳)\_\_\_\_\_

I stayed in Okinawa for four months in order not to catch a cold.

(和訳)\_\_\_\_\_

**(8) 原形不定詞をとる2つのパターン**

① 使役動詞+O+原形不定詞

彼女を泣かしちゃだめだよ。

(英訳) \_\_\_\_\_

Shall I have Mr. White explain about this?

(和訳) \_\_\_\_\_

お母さんが私にそこで勉強させてくれた。

(英訳) \_\_\_\_\_

どんなことでも質問があれば教えてください。

Please ( ) ( ) know if you have ( ).

② 知覚動詞+O+原形不定詞

The police officer heard someone drop something.

(和訳) \_\_\_\_\_

私は彼女が入室するのを見ていた。

I ( ) ( ) ( ) ( ) the room.

彼女がタクシーに乗り込むのに気付いた。

I ( ) ( ) ( ) ( ) the taxi.

**(9) to 不定詞を用いた最重要表現**

君はお医者さんにもう一度説明してもらいたいと頼むべきだよ。

(英訳) \_\_\_\_\_

どの先生が君に円を描くように指示したの？

(英訳) \_\_\_\_\_

ブラックさんは君に静かにしてもらいたいと思っているよ。

(英訳) \_\_\_\_\_

この質問は難しすぎて答えられない。

(英訳) \_\_\_\_\_

これらの質問は難しすぎて私には答えられない。

(英訳) \_\_\_\_\_

彼は歩くのが速すぎて自然の美を理解できない。

He ( ) ( ) ( ) ( ) appreciate the ( ) of ( ) .

東京は一週間滞在できるほど十分大きい。

(英訳) \_\_\_\_\_

君は東大に入れるくらい一生懸命勉強しなければならない。

(英訳) \_\_\_\_\_

君はピザを食べるだけのお金があるかい？

(英訳) \_\_\_\_\_